



## 2020WPA 公認(申請中)日本 I D 陸上競技選手権大会開催要項

1. 目的 この大会では、スポーツを通じお互いを尊重し、理解し合いながら共に支え合い、又競い合う事によって障がいのある人もない人も共に輝くことを目指す。知的障がい者の陸上競技の競技力向上および2020 東京パラリンピックへ向けての選手強化・育成・普及を図るため、国際規則に則った高レベルの選手による競技会を開催する。また、知的障がい者の競技スポーツへの志向意欲をより高めると共に、広く社会参加への促進に資することを目的とする。
2. 名称 2020 日本 I D 陸上競技選手権大会(WPA 公認申請中)
3. 主催 特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟
4. 主管 2020 日本 I D 陸上競技選手権大会実行委員会
5. 競技運営協力(予定) 公益財団法人東京陸上競技協会 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
6. 後援 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会  
公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター  
一般社団法人全日本知的障がい者スポーツ協会  
公益財団法人日本知的障害者福祉協会 全国手をつなぐ育成会連合会  
全国知的障害者特別支援学校校長会 東京都・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会(申請中)
7. 協賛 ミズノ(株) 大塚製薬(株) AIG 損害保険(株) (株)グロリアツアーズ (株)城山 (株)ビップ  
(予定) 京王観光(株)東京南支店 (株)ナミカワ不動産
8. 協力 東京都障害者スポーツ指導者協議会 東京都知的障がい者陸上競技連盟
9. 期日 10月11日(日)競技開始予定：9時30分(17時終了予定)
10. 会場 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場  
〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1  
URL：<https://www.tef.or.jp/kopgp/access.jsp>
11. 開催種目 トラック：100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m(男子)  
400mH(84cm)(男子)、3000mSC(男子)、4×100mR、4×400mR  
フィールド：走幅跳、走高跳、三段跳(男子)、砲丸投、やり投、円盤投  
※エントリーはリレーを除き一人2種目までとする。
12. 参加者及び出場資格 (※大会の出場選手は次の全ての条件を満たす者とする。)
  - ・令和2年4月1日現在、15歳以上の知的障害者。  
ただし、15歳未満の選手で出場を希望する者は、次世代選手発掘のため、都道府県、都道府県障がい者スポーツ協会及び都道府県障がい者陸上競技協会から推薦により、出場を認める。
  - ・厚生事務次官通知(昭和49年9月27日厚生省発児第156号)による療育手帳の交付を受けた者。または、公的判定機関でIQ75以下の判定を受けた者。
  - ・本選手権は参加標準記録を設定しない。  
エントリー記録のよい順でターゲットナンバー(出場枠)を埋めていく。ターゲットナンバーを超えたエントリーがあった場合は、出場不可となる。昨年度の結果を踏まえた出場目安の記録を参照すること。  
エントリー記録は以下を対象とする。
    - (1) 2019年以降の当連盟が主催、共催、後援する大会
    - (2) WPA 公認大会
    - (3) 日本陸連公認大会、都道府県陸上競技協会主催大会
    - (4) 各地域での全国障害者スポーツ大会予選会(電気計時に限る)※出場を希望する選手は、出場資格を明確にするため、記録証明書類をエントリーフォームにURLを添付すること。URL添付が難しい場合は、エントリー期間内必着で事務局宛に郵送すること。  
※公認審判員が運営しないクラブ等の記録会の記録は認めない。
  - ・2020年度日本知的障がい者陸上競技連盟登録者。
13. 参加料 1種目 2,000円 リレー参加1チーム 2,000円

14. 競技規則 2020-2021 World Para Athletics(WPA)競技規則及び World Athletics(WA)競技規則(パラリンピック種目以外)「World Para Athletics 承認競技会における広告規程」(この規程に記されていない広告に関するものはWA規程に準ずる)並びに本競技会申し合わせ事項により実施する。

15. ドーピング・コントロールテスト

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (3) 未成年者(18歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を日本知的障がい者陸上競技連盟へ別途提出しているもののみエントリーできる。同意書は日本知的障がい者陸上競技連盟のホームページ〈医事委員会〉からダウンロードできる。本同意書については一度提出した選手は再提出の必要はない。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意する。
- (5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

16. 表彰 トラック種目はすべてタイムレースにて行い、記録の第1位には選手権章メダル、第2位、第3位にメダルを授与、第8位までを表彰する。フィールド種目は予選記録上位8名による決勝を経て、第1位に選手権章、第2位、第3位にメダルを授与、第8位までを表彰する。なお、出場者が8名以下の場合予選は行わないものとする。

※今大会は感染症予防対策として、競技場での表彰は行わない。賞状、メダルは受賞者に郵送する。

17. 参加申し込みと申し込み先

申し込み期間：令和2年8月26日(水)～9日4日(金)正午まで

申込みは、エントリーフォームにより行う。

<https://forms.gle/FybJyBBM1kbPvXjS7>

フォームによるエントリーができない場合は大会事務局にメールで連絡すること。

大会事務局 e-mail [jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp](mailto:jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp)

- ・申し込み締め切り後に、ターゲットナンバーによる出場可否の連絡をHPにより行う。
- ・出場を許可された選手には、選手ADカード、支援者ADカード1枚、ナンバーカード、体調管理チェックシート、大会参加にあたってのチェックリスト、同意書を郵送する。
- ・参加料は、郵便振替で10月1日から5日の間に下記へ送金すること。
- ・主催者が中止を決定した場合は、参加料を返金する。

送金先

郵便振替 00120-1-567047

加入者名 特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟

通信欄に、大会参加料\_\_\_\_人分と記入すること。

## 18. 個人情報の取り扱いについて

- (1)主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会出場の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
- (2)大会の映像、写真、記事、個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体に掲載することがある。

## 19. 強化選手の指定について

- ・本大会へのエントリーは、強化指定選手としての活動を希望するための条件である。  
※2020年日本ID選手権については、新型コロナウイルス感染からくる社会状況を考慮し、「エントリーをしない」あるいは「エントリー後に出場を回避してもよい」こととする。
- ・強化指定を希望する場合は、エントリーの際に希望の旨を入力する。
- ・強化指定選手は、別に公表する強化選手指定基準により選考する。
- ・本大会での記録は、今後のユース、ジュニア選手育成事業におけるの参考とする。

## 20. 新型コロナウイルス感染症予防対策について

- ・本選手権を実施する上での最重要事項となる。別紙「【重要】2020日本ID陸上競技選手権大会選手権へ参加するにあたって」を熟読すること。

## 21. その他

- (1)今大会は、WPA公認申請中である。
- (2)IPCライセンス登録および国際クラス分けステータスのある選手の記録はWPA公認記録となる。  
(予定)ただし、すべての選手を対象に日本記録は公認される。
- (3)プログラムと参加賞は、10月11日(日)午前8時30分より陸上競技場正面選手受付にて配布する。  
※前日の受付は行わない。
- (4)招集時刻に遅れた競技者は出場できない。
- (5)申込み後の参加種目の変更は、一切受け付けない。
- (6)複数の種目にエントリーをする競技者は、競技運営の関係で競技時間の近接や、同じ時間になる場合があることを理解してエントリーすること(トラック種目とフィールド種目、あるいは複数のフィールド種目にエントリーした場合)。競技種目が重なり一方の種目の招集時刻に間に合わない場合は、受付(TIC)に重複出場届を提出し、直接競技場所に集合すること。その際当該種目の審判にその旨を伝え、審判の指示に従うこと。
- (7)今大会では大会の権威と運営の円滑を期するため、欠場については国際規則を適用し、極力避けること。やむを得ず欠場する場合は、欠場届(TICに用意)に必要事項を記入し、出場する競技の招集時刻までにTICへ提出すること。最初の出場種目を届けなく欠場した者は、それ以降の出場種目も欠場したものとみなす。また、招集に遅れた場合もこれに準ずるので十分注意すること。
- (8)納入された参加料は、主催者の判断で大会を中止した以外は、原則として返金しない。
- (9)練習会場がないため、各自公園内で密にならないようにアップをすること。
- (10)リレーのオーダー用紙はTICにて配付し、第1組目の招集完了時刻の1時間前までにTICへ提出すること。
- (11)5000m男子19分以内、女子25分以内、10000m40分以内の制限タイムを設けているため、競技中に制限タイムを超えた場合は、競技の途中であっても審判により競技を中断する。記録は途中棄権とする。
- (12)スターティングブロックのセッティングや走幅跳、走高跳の助走のマーキングについて、競技者が

- 実施できない場合は、招集所に位置を示す指定の「補助申請書(スターティング・ブロック設置申請、マーカー設置申請等)」を提出することにより、競技役員が競技者に代わり行うこととする。
- (13) スタート時の不正スタートについては、1回目で失格となることを選手は十分理解しておくこと。
- (14) 男子400mHについては、ハードルの高さは、0.84mで実施する。
- (15) 国際陸連規則143条のシューズに関するルールに関しては、**改定後のルールを採用**する。  
800m以上のトラック競技に関しては、靴底の厚さが25mmを超えるシューズでは出場できないので注意すること。
- (16) 健康や安全管理については引率者の責任において十分配慮し、事故の無いよう心がけること。  
特に次の点には十分に注意すること。
- ① 事前に参加者に健康診断を受けさせるなど、大会参加に支障がないか確認しておくこと。
  - ② 大会当日、参加者の体調が競技の参加に問題がないか再度確認すること。
  - ③ 競技開始前の準備体操を各チーム責任で入念に行うこと。
  - ④ 傷害保険には主催者側で加入する。  
補償内容 死亡・後遺障害2,000,000円 入院1日3,000円 通院1回2,000円
  - ⑤ 大会中に生じたケガ等の応急処置は主催者側で行うが、以後の責任は一切負わない。
- (17) 正式な競技日程等大会に関する詳細は、ホームページにて公表する。  
エントリーの誤り等、不備があった場合は事務局へメールで連絡すること。
- (18) 大会主催者は競技会に関わる全ての人の、感染に対するいかなる責任を負わない。

**2020日本ID陸上競技選手権大会事務局**

〒289-1313 千葉県山武市上横地268-10

携 帯 080-4429-1672 FAX0475-82-0179

E-mail アドレス jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

<http://www.jidaf.org/>



スポーツ振興基金助成事業  
独立行政法人日本スポーツ振興センター